

セカンドチャンス!

★セカンドチャンス!は、少年院出院者が少年院
 出院後の社会復帰の支えになれるよう、お互いに
 助け合える「心の居場所」を作るための活動を行
 っています。

★セカンドチャンス!には、同じような経験をし
 てきたからこそ分かり合える仲間が集い、そこに
 生まれる「新しい人間関係」は、新しい生活の大
 きな支えの一つとなります。

★セカンドチャンス!は、出院者と、その活動を
 応援するサポーターとの協力の下で活動を展開
 しています。

★主な活動★

・地域交流会

全国各地で交流会を開催し、出院生が経験・悩
 み・希望を分かち合い語り合う場です。

・全国交流会

全国の仲間が交流できる場として、合宿の形で全
 国交流会を開催しています。これまでに、富士山登
 山、原爆ドーム見学、京都観光、キャンプ等も行っ
 てきました。

・少年院などでの講演活動

少年院などを訪問して、講演や座談会において、
 出院後の体験などを話したりしています。

私たちのポリシーは
 「正直・平等・尊敬」です。

正直：正直でありたいという気持ちを大切に、
 本音を出し合って活動しています。
平等：立場や経歴を問わず、メンバーは相互に平
 等の関係にあります。
尊敬：それぞれの人格、経験を大切に、敬意を
 払って、相互理解に努めます。



「陽はまた昇る」(富士山合宿)

仲間からのメッセージ

私は少年院を出るとき、これからは悪いことは断ち切
 って生きたいと誓ったのですが、出院した途端、孤独に
 なって、誰も自分を必要としてくれていないと感じまし
 た。そのため、すぐには立ち直れませんでした。

セカンドチャンス!は、まっとうに生きたいと願った時、
 孤独になるのではなく、むしろ新しい仲間、味方が、どん
 どんたくさん増えていき、人生をやり直した瞬間から、
 人生がうまくいくような社会にしたいと願っています。そ
 のためにもこの輪を大切に大切に広げていきたいと思
 います。必要としてくれる仲間と共に。



特定非営利活動法人
 セカンドチャンス!

代表 (理事長)

才門辰史 (少年院出院者・会社員)

副代表 (副理事長)

吉永拓哉 (少年院出院者・新聞記者)

*組織

当法人の役員 (理事・監事) は、すべて少年院
 出院者で構成しています。東京・大阪・名古屋・
 福岡に地区リーダーがいて、地域 活動を行っ
 ています。

*サポーター

様々な方の支援を受けています。

ホームページ

[http://secondchance-tokyo.jimdo.com/
 ブログ](http://secondchance-tokyo.jimdo.com/)

[http://secondchance1.blog37.fc2.com/
 お問い合わせ・連絡先](http://secondchance1.blog37.fc2.com/)
secondchance234@gmail.com

セカンドチャンス! 検索

*ホームページ等は「セカンドチャンス!」で 検索してみ
 てください



全国合宿にて

セカンドチャンス！への誘い

○少年院を出院した皆さん

私たちの活動に参加しませんか。少年院を出院したという経験を活かし、後輩の力になることができます。

これまで「マイナス」の経験だと思ってこられた方もあるかもしれませんが、実は、それを「プラス」の力に変えることができるのです。それを発揮するのは、出院者にしかできない活動です。

ご連絡をお待ちしております。

○セカンドチャンス！の活動に関心を持っていた皆さん

セカンドチャンス！の活動に関心を持っていただきありがとうございます。私たちの活動を支え、応援していただませんか。

◎ご支援（寄付金）振込先

【ゆうちょ振替口座】00580-7-102572

【口座名称】特定非営利活動法人セカンドチャンス
又は<カナ表記> トクヒ セカンドチャンス

◎銀行振込の場合は・・・

【銀行名・預金種類】ゆうちょ銀行 当座預金

【店番号】〇五九（ゼロゴキユウ）店（059）

【口座番号】0102572



私たちの手記集

セカンドチャンス！

～人生が変わった

少年院出院者たち～

（新科学出版社 発行）

※お求めは、全国の書店にて。

又は、直接下記の出版社にご連絡ください。

○新科学出版社 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-17-14-21

電話 03-5337-7911 fax 03-5337-7912

活動から

○交流会や少年院における講演会の質疑の際に話題になること・・・自分たちはどのようにして立ち直りのきっかけをつかんだのか、直面した問題をどのように乗り越えたのか、また、今まさに乗り越えようと苦勞しているのか・・・

○そのような「問い」を集めてみました。

例えば・・・

Q：親に伝えたい言葉が素直にいえません。どのようにすればすなおになれますか？

Q：家族が自分たちに望むことってなんですか？

Q：地元で自分が起こした事件のことや少年院に行っていたことが噂になっています。どう対応したらよいですか？

Q：将来大学に進学したいと思っています。自分は中卒ですが、どのようにしたら大学に入学することができますか？

●同じような問題でも、メンバーのそれぞれに考え方も環境条件も、経験も異なることから、様々な答え・意見が出てきます。どれが正解、というわけではなく、自分たちが突き当たった問題を、どう考え、どう取り組んできたかということだと思います。

●活動の一環として、それらをメッセージ集（冊子）に取りまとめ、全国の少年院、少年鑑別所及び児童自立支援施設に送り届けました。



※「陽はまた昇る」は、書店販売をしていません。

メールでセカンドチャンス！連絡先あてにお申し込みいただくか、03-5348-7265（あめあがりの会）あてお電話で。

セカンドチャンス！



セカンドチャンス！は、
少年院出院者が経験と希望を分かち合い、
仲間として共に成長することを目的とした
自助団体です。

特定非営利活動法人
セカンドチャンス！

ドキュメンタリー教育映画 記憶 2 ～少年はなぜ犯罪を繰り返すのか～(仮題)

2019年、7月多くの方々に応援していただき、女子少年院のドキュメンタリー映画「記憶」は完成しました。ありがとうございます。
少女たちは「加害者である前に被害者であった」その衝撃の事実を知ることができた映画になったと思っています。

私は、全国に9施設ある女子少年院を全て訪問し、多くの少女と出会いました。少女たちは、虐待・ネグレクト・貧困・放任でなく放置に近い環境など、子どもを取り巻く環境は想像を超えるものでした。この問題は決して自己責任ではなく、社会問題であると言えます。

私自身、少年院経験者という当事者であっても少女たちのリアルな声から改めて知る事実が多々ありました。それと同時にこの社会には知らないことがまだまだあるということに気づかされました。

犯罪白書から数字を読み取ると、現在少年犯罪は減少していると言えますが、再犯者率は高いと言えます。

「少年は、なぜ犯罪を繰り返すのだろうか」

その問いの先が知りたく、現在、私は男子少年院を訪問し、同時に「記憶2」の製作をスタートさせました。

そして、彼らが犯罪に手を染める理由は様々であるが少しずつその闇がわかってきました。そのとき、社会はどうあるべきでしょうか。

私は、この問いをみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

ぜひみなさんのご支援をよろしくお願いいたします。

答えは個々の意識の変化にあります。「人は変わる、社会は変えられる」

どうか、みなさん、社会を変えるためにご協力お願い致します。

中村 すえこ

男子少年院の実態と、少女とは違う男子少年が抱えるさまざまな問題について明らかにし、彼らに対して何ができるのかについて、社会の多くの人に共に考えてもらいたいと思い、再び本企画「記憶2 ～少年はなぜ犯罪を繰り返すのか～」が2021年12月より始動いたしました。(2023年7月 完成予定)

原案 監修 監督

中村すえこ

製作 記憶製作基金事務局 製作統括 吉岡市雄

プロデューサー 島野伸一/ 岸あやこ/前田直嗣

記憶2 製作実行委員会

若濱健太 福士剛 堀田豊稔 平間栄一 狩野修 日下部大

